

◆授業のポイント◆

新たに設けられた指導事項に関する言語活動の具体的な取り組みの工夫

国語科学習指導案

学級 2年3組 (男子21名 女子19名 計40名)
 場所 2年3組教室 (2年校舎 3階)
 授業者 教諭 戸川浩介

- 1 単元 物語をつくろう～絵を見て文章の構成を考え、物語を書く～ (全4時間)
- 2 題材 物語をつくろう
- 3 本時の実際 (2/4)
 - (1) 目標
 - ・ 伝えたい事実や事柄が明確になるように人物や場面の設定を考えることができる。
 - (2) 展開

過程	主な学習活動	時間・形態	指導上の留意点◎評価※授業のポイントについて
導入	1 前時までの学習内容を想起する。	5 一斉	・ 電子黒板を利用し、物語の基本的な構造を確認する。 ※ 「設定」→「発端」→「展開」→「転換点」→「結末」という基本構造を示す。
	2 本時の学習内容と学習の進め方を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;">物語の構想を考えてプロットメモを作ろう</div>	3 一斉	・ 学習目標を提示するとともに、学習の進め方を明確にする。 【学習の進め方】 1 設定を決め、プロットメモを書き上げる。 2 グループで意見を交流し、発表する。
展開	3 絵を見て気付いたことを発表する。	5 一斉	・ 場所・時間・風物など根拠を示させながらおさえる。
	4 プロットメモの作り方を理解する。	3 一斉	※ 物語の基本構造に基づいたワークシートを準備する。 「空中ブランコ乗りのキキ」を参考にさせる。
	5 文章の構成を考えてプロットメモを作る。	12 個	・ 「転換点」について再度、説明を行う。 ◎ 物語の基本的な構造を踏まえた上で、プロットメモが作られているか。
	6 グループで意見を交流し合う。	10 グループ	・ 付箋紙を利用し、伝えたい事実や事柄が明確であるかという視点で意見交流させる。
開	7 全体で発表する。	10 一斉	・ 電子黒板を使用する。 ・ 「おおむね満足」→「十分満足」の順に指名して発表させる。
終末	8 次時の予告をする。	2 一斉	・ 本時のまとめをし、次時への意欲をもつ。